

優秀賞



設計者

森田昌宏

■ 京都府建築士会、(株)竹中工務店 大阪本店 設計部

結婚式場・レストラン

大阪府大阪市北区天満橋

旧桜宮公会堂

構造・階数
既存棟RC造、増築棟S造
地上2階建て、地下1階

敷地面積
6,216㎡

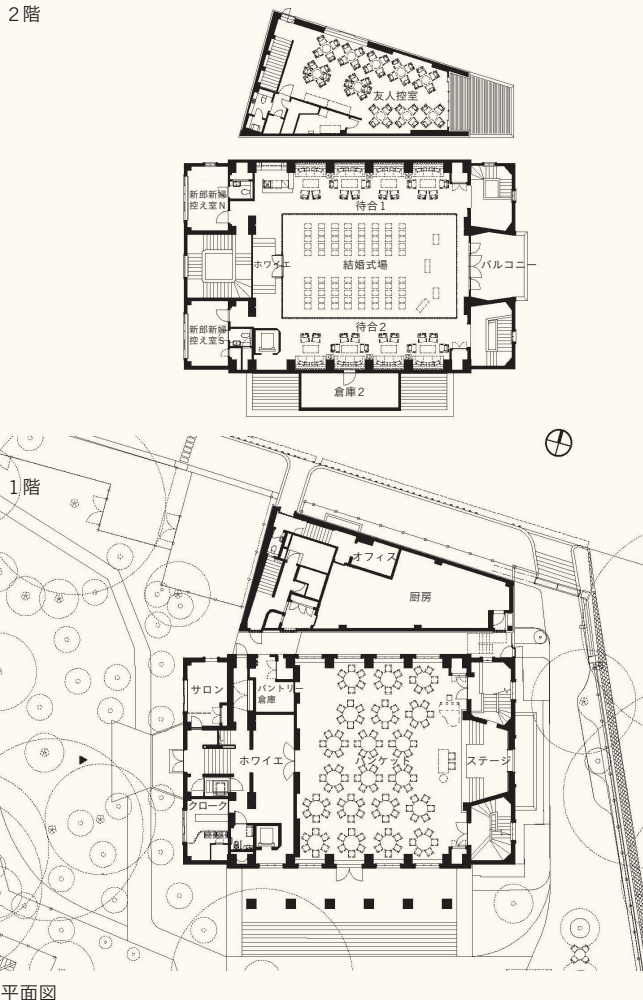
建築面積
478㎡

延床面積
1,415㎡

竣工
平成 25 年 3 月 27 日



A



選評

旧桜宮公会堂はもともと昭和10年に竣工した明治天皇記念館であり、しかもそのファサードはウォートルスが設計し明治4年に竣工した旧造幣局玄関を保存したものである。明治、昭和と積み重ねられてきたこの建築の歴史に新しく付け加えられたものが今回の計画、結婚式場への機能変更である。

昭和10年の時点での旧造幣局玄関の保存の考え方は、それを新しい建物の一部として不可分に取り入れようというものだった。今回の計画の考え方はそれとは異なっている。明治、昭和と繋がるこの建築の歴史を残す既存の部分、たとえば1階のバンケットホールや階段部分についてはオリジナルに敬意を払っ

て計画するとともに、上階の結婚式場部分については環境・設備系までを含んだ独立した新しく小さな建築を古い建築の内部に挿入するという考え方で設計されており、新旧の対比を眼に見える形で表現している。新しい部分が誰の目にも識別可能なこの設計方法は、逆にいつでも事前の状態に復元することが可能であるということであり、歴史的な建築への現代的な変更の方法としては極めて有効であると考えている。

建築的な空間の資質の高さのみならず、そうした保存の方法論の提案にも今日的な意味があると考え、顕彰する次第である。

(岸 和郎)

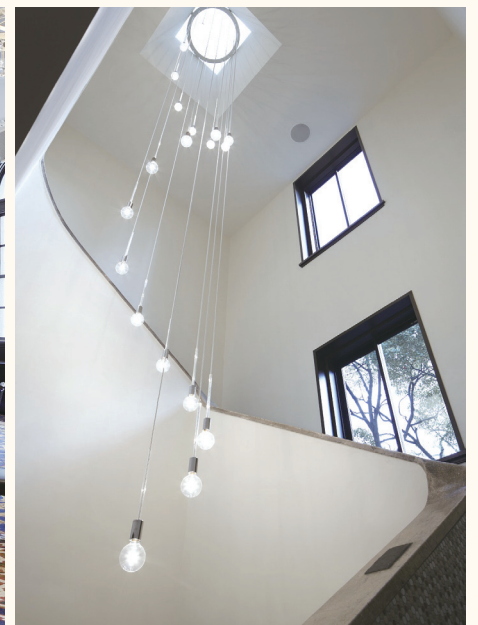
- A 改修後のアプローチ空間より南側外観を見る。ファサードは国の重要文化財(旧造幣局玄関)。庭園は既存樹木を保存活用したランドスケープデザインの公共公園施設となっている
- B 約9,000個からなる6面ガラスブロックのチャペル
- C 既存公会堂の意匠を生かした1階バンケット(披露宴会場)
- D 階段室見上げ
- 写真撮影…ナカサアンドパートナーズ



B



C



D